

# 宮崎県感染症週報

## ■ 宮崎県第42週の発生動向

定点医療機関からの報告総数は571人(定点あたり18.2)で、前週比114%と増加した。

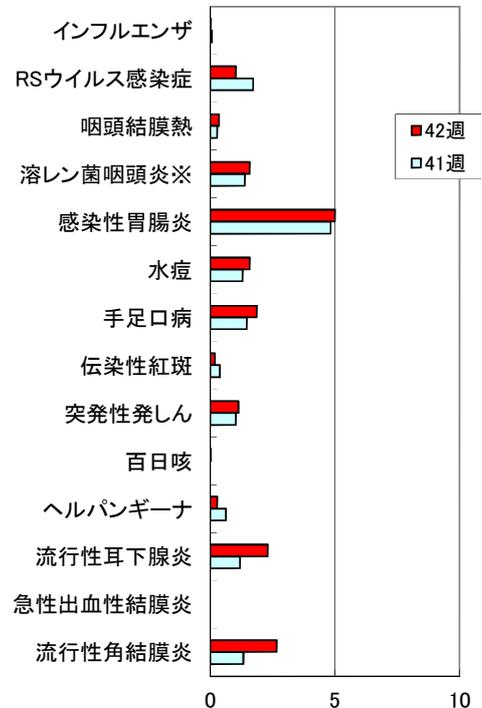
前週に比べ増加した疾患は流行性耳下腺炎と手足口病で、減少した主な疾患はRSウイルス感染症であった。

流行性耳下腺炎の報告数は83人(2.3)で前週比193%と増加した。例年同時期の定点あたり平均値(1.5)の約1.5倍である。中央(5.0)・宮崎市(4.2)保健所からの報告が多く、年齢別では2歳から6歳で全体の約7割を占めた。

手足口病の報告数は67人(1.9)で前週比126%と増加した。例年同時期の定点あたり平均値(0.67)の約2.8倍である。都城(7.2)・中央(4.0)保健所からの報告が多く、年齢別では6ヶ月から3歳で全体の約8割を占めた。

マイコプラズマ肺炎1人が延岡保健所から報告された。4歳の男児で病原体は *Mycoplasma pneumoniae* であった。

《前週との比較》



《定点あたり報告数》  
※A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

## □ 疾患別流行警報開始基準値超過疾患

疾患名	流行警報開始基準値	定点あたり報告数		年齢分布
		宮崎県全体	基準値を超えた保健所	
手足口病	5	1.9	都城(7.2)	6ヶ月~3歳で全体の約8割を占めた。

## □ 保健所別流行警報開始基準値超過疾患

保健所名	流行警報開始基準値超過疾患	保健所名	流行警報開始基準値超過疾患
宮崎市	なし	高鍋	なし
都城	手足口病(7.2)	高千穂	なし
延岡	なし	日向	なし
日南	なし	中央	なし
小林	なし		

## ■ 全数把握対象疾患

- 1 類感染症 : 報告なし。
- 2 類感染症 : 結核 8 例が宮崎市・都城・高鍋 (各 2 例)、延岡・日向 (各 1 例) 保健所から報告された。
- 《宮崎市保健所》・80 歳代の女性で疑似症患者。発熱がみられた。  
 ・40 歳代の女性で無症状病原体保有者。
- 《都城保健所》・80 歳代の女性で肺結核。咳、痰、発熱、食欲不振がみられた。  
 ・30 歳代の女性でその他の結核 (結核性リンパ節炎)。咳、発熱がみられた。
- 《延岡保健所》・80 歳代の女性で肺結核。痰、発熱がみられた。
- 《高鍋保健所》・80 歳代の女性で肺結核。咳がみられた。  
 ・80 歳代の男性で無症状病原体保有者。
- 《日向保健所》・60 歳代の女性で無症状病原体保有者。
- 3 類感染症 : 報告なし。
- 4 類感染症 : 報告なし。
- 5 類感染症 : ○梅毒 1 例が宮崎市保健所から報告された。40 歳代の男性で早期顕症梅毒 (I 期)。  
 硬性下疳、鼠径部リンパ節腫脹 (無痛性) がみられた。

## ■ 病原体情報 (衛生環境研究所 微生物部)

### □ 細菌 (平成 23 年 10 月 11 日～平成 23 年 10 月 24 日までに検出)

同定細菌名	年齢(歳)	性別	採取月日	臨床症状等	検出材料	同定日
<i>Salmonella</i> Montevideo (O7:g,m,s;-)	5～9	女	2010.10.1	発熱(39.0℃)、出血性下痢、腹痛	便	2011.10.12
腸管病原性大腸菌(O26:H11 VT1)	70代前半	女	2011.10.4	無症状	便	2011.10.13
腸管病原性大腸菌(O26:H11 VT1)	10代前半	男	2011.9.28	腹痛、水様性下痢、発熱	便	2011.10.17
<i>Salmonella</i> Thompson(O7:k:1,5)	0～4	女	2011.10.8	発熱(39.0℃)、出血性水様性下痢	便	2011.10.14

### □ ウイルス (平成 23 年 10 月 11 日～平成 23 年 10 月 24 日までに検出)

同定ウイルス名	年齢	性別	採取日	臨床症状	材料	検出日
ノロウイルスG II 型	1	女	9.7	感染性胃腸炎、下痢、嘔気、嘔吐	便	10.18

○感染性胃腸炎の小児から、ノロウイルスG II 型が検出された。

## ■ 全国第 41 週の発生動向

定点医療機関あたりの患者報告総数は 9.8 で、前週比 91%と減少した。今週増加した主な疾患は伝染性紅斑で、減少した主な疾患はヘルパンギーナと手足口病であった。

伝染性紅斑の報告数は 588 人 (0.19) で、前週比 112%と増加した。徳島県 (0.78)、和歌山県 (0.58)、福島県 (0.56) からの報告が多く、年齢別では 3 歳から 6 歳で全体の約 6 割を占めた。

### □ 全数把握対象疾患

- 1 類感染症 : 報告なし。
- 2 類感染症 : 結核 312 例
- 3 類感染症 : 細菌性赤痢 5 例、腸管出血性大腸菌感染症 53 例、腸チフス 1 例
- 4 類感染症 : A型肝炎 1 例、オウム病 1 例、つつが虫病 1 例、デング熱 2 例、日本紅斑熱 4 例、日本脳炎 1 例、マラリア 8 例、ライム病 1 例、レジオネラ症 9 例、レプトスピラ症 1 例
- 5 類感染症 : アメーバ赤痢 6 例、ウイルス性肝炎 2 例、急性脳炎 2 例、クロイツフェルト・ヤコブ病 2 例、劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1 例、後天性免疫不全症候群 12 例、梅毒 9 例、破傷風 3 例、バンコマイシン耐性腸球菌感染症 2 例、風しん 1 例、麻しん 5 例

## ■月報告対象疾患の発生動向 <9月>

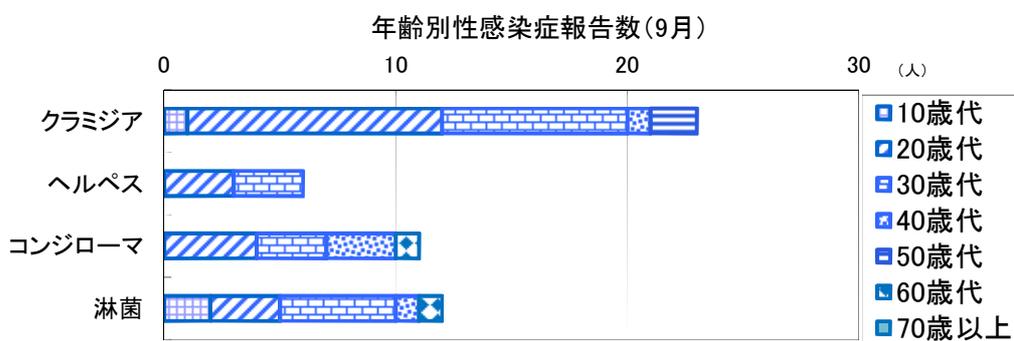
### □性感染症

【宮崎県】 定点医療機関総数：13

定点医療機関からの報告総数は52人（4.0）で、前月比120%と増加した。また、昨年9月（4.2）とほぼ同数であった。

《疾患別》

- 性器クラミジア感染症：報告数23人（1.8）で、前月とほぼ同数、前年の約7割であった。延岡（5.5）、日向（3.0）保健所からの報告が多く、男性14人・女性9人で、20歳代が全体の約半数、30歳代が全体の約4割を占めた。
- 性器ヘルペスウイルス感染症：報告数6人（0.46）で、前月の約8割、前年の約3倍であった。男性4人・女性2人で、20歳代・30歳代が各3人であった。
- 尖圭コンジローマ：報告数11人（0.85）で、前月の3.7倍、前年同月には報告がなかった。男性4人・女性7人で、20歳代が4人、30歳代・40歳代が各3人、60歳代が1人であった。
- 淋菌感染症：報告数12人（0.92）で、前月の約1.3倍、前年の約6割であった。男性11人・女性1人で、30歳代が全体の約4割を占めた。



【全国】 定点医療機関総数：959

定点医療機関からの報告総数は4,538人（4.7）で、前月比100%と横ばいであった。疾患別報告数は、性器クラミジア感染症2,362人（2.5）で前月比103%、性器ヘルペスウイルス感染症720人（0.75）で前月比97%、尖圭コンジローマ469人（0.49）で前月比98%、淋菌感染症987人（1.0）で前月比96%であった。

### □薬剤耐性菌

【宮崎県】 定点医療機関総数：7

定点医療機関からの報告総数は24人（3.4）で前月比67%と減少した。また昨年9月（5.1）の約7割であった。

《疾患別》

- メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症：報告数19人（2.7）で、前月の約6割、前年の約7割であった。宮崎市（11.0）保健所からの報告が多く、70歳以上が全体の約半数、5歳未満と60歳代がそれぞれ約2割を占めた。
- ペニシリン耐性肺炎球菌感染症：報告数4人（0.57）で、前月の約1.3倍、前年の約6割であった。宮崎市（3.0）、日南（1.0）保健所からの報告であった。5歳未満が3人、70歳以上が1人であった。
- 薬剤耐性緑膿菌感染症：報告数は1人（0.14）で前月と同数であった。70歳以上の女性であった。
- 薬剤耐性アシネトバクター感染症：報告はなかった。

【全国】 定点医療機関総数：467

定点医療機関からの報告総数は2,201人（4.7）で、前月比88%と減少した。疾患別報告数は、メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症1,878人（4.0）で前月比87%、ペニシリン耐性肺炎球菌感染症262人（0.56）で前月比84%、薬剤耐性緑膿菌感染症56人（0.12）で前月比120%、薬剤耐性アシネトバクター感染症5人（0.01）であった。

宮崎県 感染症情報

(72定点医療機関)

2011年 第42週(10月17日～10月23日)

疾病名		第41週	第42週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
インフルエンザ	報告数	4	1									1
	定点あたり	0.07	0.02	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.50
RSウイルス 感染症	報告数	62	37	9	2	9	1	1	2		13	
	定点あたり	1.72	1.03	0.90	0.33	2.25	0.33	0.33	0.50	0.00	3.25	0.00
咽頭結膜熱	報告数	10	13	1	1	2	8				1	
	定点あたり	0.28	0.36	0.10	0.17	0.50	2.67	0.00	0.00	0.00	0.25	0.00
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	報告数	50	57	7	2	13	22	6	5		2	
	定点あたり	1.39	1.58	0.70	0.33	3.25	7.33	2.00	1.25	0.00	0.50	0.00
感染性胃腸炎	報告数	174	180	38	45	13	11	35	14	9	14	1
	定点あたり	4.83	5.00	3.80	7.50	3.25	3.67	11.67	3.50	9.00	3.50	1.00
水痘	報告数	47	57	22	19	4	7	2	3			
	定点あたり	1.31	1.58	2.20	3.17	1.00	2.33	0.67	0.75	0.00	0.00	0.00
手足口病	報告数	53	67	7	43		7	5			1	4
	定点あたり	1.47	1.86	0.70	7.17	0.00	2.33	1.67	0.00	0.00	0.25	4.00
伝染性紅斑	報告数	14	7	1	1	1					4	
	定点あたり	0.39	0.19	0.10	0.17	0.25	0.00	0.00	0.00	0.00	1.00	0.00
突発性発しん	報告数	37	41	14	7	3		3	6		5	3
	定点あたり	1.03	1.14	1.40	1.17	0.75	0.00	1.00	1.50	0.00	1.25	3.00
百日咳	報告数		1		1							
	定点あたり	0.00	0.03	0.00	0.17	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
ヘルパンギーナ	報告数	23	10	1		4					3	2
	定点あたり	0.64	0.28	0.10	0.00	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.75	2.00
流行性耳下腺炎	報告数	43	83	42	14	2	10	3	4	2	1	5
	定点あたり	1.19	2.31	4.20	2.33	0.50	3.33	1.00	1.00	2.00	0.25	5.00
急性出血性結膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00						
流行性角結膜炎	報告数	8	16	13	2	1						
	定点あたり	1.33	2.67	4.33	1.00	1.00						
細菌性髄膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
無菌性髄膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
マイコプラズマ肺炎	報告数	2	1			1						
	定点あたり	0.29	0.14	0.00	0.00	1.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
クラミジア肺炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	

インフルエンザ定点:59、小児科定点:36(インフルエンザ定点を兼ねる)、眼科定点:6、基幹定点:7

上段:報告数  
下段:定点当り報告数

●全数把握対象疾患累積報告数(2011年第1週～42週)

2類感染症	結核	221例(8)				
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	55例				
4類感染症	A型肝炎	1例	チクングニア熱	1例	つつが虫病	2例
	日本紅斑熱	3例	レジオネラ症	1例	レプトスピラ症	5例
5類感染症	アメーバ赤痢	9例	ウイルス性肝炎	4例	急性脳炎	5例
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1例	髄膜炎菌性髄膜炎	2例	後天性免疫不全症候群	11例
	梅毒	8例(1)	破傷風	8例	風しん	1例
	麻しん	1例				

●動物感染症累積報告数(2011年1週～42週)(参考)

指定感染症	鳥インフルエンザ(H5N1)の鳥類	20例
-------	-------------------	-----

( )内は今週届出分、再掲